

# 霞ヶ浦導水だより

令和3年8月  
創刊号



つなごう輝く潤いの明日へ  
= 未来へつなぐ霞ヶ浦導水事業 =

編集・発行  
国土交通省霞ヶ浦導水工事事務所

## こんにちは！広報誌をはじめました！

国土交通省霞ヶ浦導水工事事務所では、  
今月から皆様への情報提供、情報交換のツールの一つとして  
広報誌をはじめました。

- ・当事務所で行っている事業や取組の紹介
  - ・見学会やイベント企画のお知らせ
  - ・工事に関する情報
  - ・那珂川、霞ヶ浦、利根川に関する情報
  - ・沿川地域の情報
  - ・皆様に役立つ情報
- など、さまざまな情報をお知らせしていきます。

今回は創刊号として、  
当事務所の紹介、霞ヶ浦導水事業を紹介いたします！  
これから、どうぞよろしくお願ひします！！

twitterもはじめました！  
[https://twitter.com/mlit\\_dousui](https://twitter.com/mlit_dousui)



那珂機場内の地下水路（沈砂池）

## 事務所紹介！

当事務所は、昭和59年に霞ヶ浦導水事業が建設事業に着手したことを契機に、茨城県土浦市港町に開所。翌年、土浦市下高津の桜川沿いに移転し、現在に至っています。

霞ヶ浦導水事業の建設に特化した工事事務所として、調査、設計、工事や監督、用地、建設した施設の維持管理を実施しています。

現在、6課42名（R3.4.1現在）で事業を進めています。

- ・総務課：事務所の窓口、事務所の運営
- ・用地課：事業用地の確保、区分地上権設定に関する事務
- ・工務第一課：土木施設の建設工事の発注、維持管理
- ・工務第二課：機械設備や電気通信設備の発注、維持管理
- ・調査設計課：霞ヶ浦導水事業に関する調査、設計
- ・工事課：発注工事の監督、現場の維持管理



事務所庁舎



事務所鉄塔

土浦桜川勾橋から望む

# 霞ヶ浦導水事業とは？

霞ヶ浦導水事業は、利根川下流部、霞ヶ浦及び那珂川下流部を結ぶ地下トンネルを建設し、水を相互に行き来させ霞ヶ浦と桜川等の水質浄化、利根川下流部と那珂川下流部の流水の正常な機能の維持（水不足の軽減）、新規都市用水の確保を図ることを目的とした、流況調整河川を整備する事業です。

本事業は、上流のダム群、貯水池、北千葉導水路及び利根川河口堰等とともに、限りある水資源を有効に活用するものです。



## ▶ 霞ヶ浦導水事業の3つの目的

### 水質浄化

那珂川、利根川からの導水により、霞ヶ浦や桜川などをきれいにします。

### 水不足の軽減

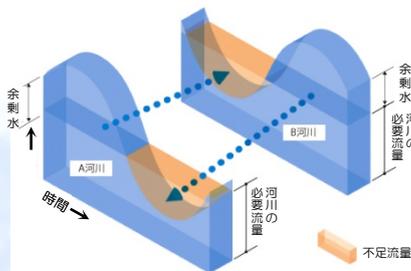
お互いに水を行き来させることで、那珂川と利根川の水不足による被害を減らします。

### 新規都市用水の確保

那珂川と霞ヶ浦において新たに水道用水、工業用水を供給します。



## ▶ 流況調整河川とは



河川は一年を通じて、季節により流れる水の量（流量）が変化します。これを流況といいます。左図のように、横軸を時間（季節）とすると、時間が進むにつれて、縦軸の流量が増えたり、減ったりしますが、河川によっても、流れの変化の状況（流況）が違います。このような、流況の異なる2つ以上の河川を水路で結び、相互に導送水を行うことにより、それぞれの河川の流況を改善することを目的とする河川を流況調整河川といいます。

導水カード配布は一時休止中：再開はHPでお知らせします

導水カードも配布しています！  
配布先はこちら↓

配布時間：  
・平日8:30～17:15  
配布場所：  
・霞ヶ浦導水工事事務所  
・那珂機場



国土交通省 関東地方整備局 霞ヶ浦導水工事事務所  
〒300-0812 茨城県土浦市下高津2-1-3 電話029(822)3007